

鎌倉市農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

R2(2020).3.2現在

【推薦の状況】

受付番号	推薦を受けた者							
	氏名	年齢	性別	職業	推薦団体	農業経営 (主な作物等)	認定農業者の 該当・非該当	推薦理由
1	石澤一英	65	男	税理士	東京地方税理士会 鎌倉支部			石澤会員からの熱意ある「就任希望の理由」(市の農業の健全な育成と2022年問題に直面した農地の保全と転用等について、農業従事者以外の者としての見地も活かしながら取り組みたい。)により推薦いたします。
2	安齊清一	77	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	大根、小松菜、ホウレン草、カブ、ブロッコリー、カリフラワー、スナップエンドウ、里芋、キュウリ	非該当	安齊清一氏は、大学卒業後、昭和41年から平成15年まで鎌倉市役所に勤務しながら、農業を営まれております。平成20年7月より現在に至るまで、農業委員を務められ、鎌倉の農業の発展、諸活動に貢献されております。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。

3	飯田正実	51	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	トマト、キュウリ、ナス、ピーマン、ニンニク、大根、人参、白菜、ネギ、キャベツ、ホウレン草	非該当	飯田正実氏は、大学卒業後、会社勤務を経て実家にて就農し、露地野菜や施設野菜を中心に、多種多様な野菜を栽培し逗子生産直売所で販売をしています。平成24年には、農業後継者組織である鎌倉市青壮年部の委員長に就任し、組織活動や農政活動に尽力されました。また平成26年より農業委員に就任し、農業振興協議会委員も務められました。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。
4	市川幸子	70	女	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	タケノコ、セリ、トマト、キュウリ、レモン、枇杷	非該当	市川幸子氏は、保母として幼稚園、保育園での勤務の傍ら、配偶者とともに露地野菜や山林にてタケノコを栽培されてきました。また、平成13年よりJAさがみ女性組織の活動にも積極的に取り組まれ、地域の活動にも貢献されております。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。

5	岡崎和彦	80	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	玉ねぎ、大根、ナス、トマト、キュウリ、里芋、さやえんどう、梅、夏みかん、タケノコ	非該当	岡崎和彦氏は、電気および自動車関係の仕事に就きながら農業に携わり、退職後も栽培を続けております。平成20年より現在に至るまで農業委員を務められ、また平成28年からはJAの台支部長にも就任し、地域の農業活動や活性化に尽力されております。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。
6	小川和己	68	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	ジャガイモ、玉ねぎ、キュウリ、ナス、エンドウ、そら豆、サツマイモ	非該当	小川和己氏は、大学卒業後、消防隊員として活躍され、藤沢市消防署救急隊長として平成24年3月に退職されました。退職後は、家業である農業を営まれております。以上のことから、農業に関する高い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると判断し推薦いたします。
7	落合るみこ	59	女	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	キュウリ、ホウレン草、カブ、枝豆、大根、白菜、里芋	非該当	落合るみこ氏は、高校卒業後、病院勤務を経て結婚就農されました。現在は、配偶者とともに、多岐にわたる露地野菜、施設野菜を栽培し、直売やスーパーへの出荷もされております。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。

8	柏木博明	63	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	大根、カブ、小松菜、ホウレン草	非該当	柏木博明氏は、大学卒業後、平成13年までの会社勤務を経て、同年就農されました。鎌倉ブランド会議農産物部会、JR線下保障対策協議会の委員等も務められました。以前は鎌倉市農協連即売所にも出店をされておりましたが、現在は多種多様な品目をスーパーに出荷されています。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。
9	小泉紀久夫	49	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	ホウレン草、トマト、キュウリ	非該当	小泉紀久夫氏は、高校卒業後、会社勤務を経て就農されました。露地野菜、施設野菜を栽培され、スーパー出荷をされております。地元消防団員も20年務められ、JAさがみ青壮年部員としても活躍されております。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。
10	郷原均	64	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	苺、トマト	非該当	郷原均氏は、大学卒業後、就農されました。現在は露地野菜、施設野菜を中心に栽培され、中でもイチゴ栽培は観光農園として人気が高く、地域の活性化に貢献されています。平成7年より鎌倉市環境審議会委員を務め、平成23年より農業委員にも就任され、鎌倉市の農業や環境保全に取り組みされております。以上のことから、農業に関する識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると判断し、推薦いたします。

11	浜野清一	71	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	ネギ、キャベツ、大根、ジャガイモ、白菜	非該当	浜野清一氏は、昭和41年から平成15年まで化粧品会社に勤務しながら、家業である農業をされておりました。退職後、平成20年より農業委員を務められており、鎌倉の農業の発展、諸活動のために活躍されております。以上のことから、農業に関する識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると判断し、推薦いたします。
12	平井保男	60	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	花壇花、野菜苗、ハーブ苗	非該当	平井保男氏は、農家に生まれ農業大学校で2年間学んだ後、より高度な花卉類の栽培方法を学ぶためにアメリカへ研修留学されました。帰国後は、多種多様な花卉類の栽培に励み、鎌倉市農協連即売所、JAの直売所や市場など多方面に出荷されております。また、鎌倉市消防団の本団団長を長年務められ、現在は鎌倉市農協連即売所の組合長に就任されております。以上のことから、鎌倉市の農業に関する広い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると思い推薦いたします。

13	和田雅裕	69	男	農家	JAさがみ 鎌倉地区運営委員会	ネギ、玉ねぎ、トマ ト、キュウリ、桃	非該当	和田雅裕氏は、金融機関を定年退職した後、平成15年より就農し、現在は露地野菜、果樹、花卉を栽培しております。平成20年より農業委員、平成26年からは鎌倉市遊休農地対策協議会の会長にも就任され、遊休農地の解消に積極的に取り組まれております。以上のことから、農業に関する高い識見を有し、農業委員の職務を適切に行うことができると判断し推薦いたします。
----	------	----	---	----	--------------------	-----------------------	-----	--

【応募の状況】

応募者はありませんでした。